

商品名 トリアゾラム錠0.125mg「日医工」 医薬品基本情報

薬効	1124 ベンゾジアゼピン系製剤	一般名	トリアゾラム0.125mg錠
英名	Triazolam	剤型	錠
薬価	5.90	規格	0.125mg 1錠
メーカー	日医工	毒劇区分	(向)

トリアゾラム錠0.125mg「日医工」の効能・効果

不眠症、麻酔前投薬

トリアゾラム錠0.125mg「日医工」の使用制限等

- 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、急性閉塞隅角緑内障、重症筋無力症、エンシトレルビル フマル酸投与中、イトラコナゾール投与中、HIVプロテアーゼ阻害剤投与中、フルコナゾール投与中、ミコナゾール投与中、エファビレンツ投与中、ボリコナゾール投与中、ホスフルコナゾール投与中、コビススタット含有製剤投与中、ポサコナゾール投与中、ニルマトレルビル・リトナビル投与中、本剤成分又は含有成分で睡眠随伴症状として異常行動の既往歴、本剤成分又は含有成分で夢遊症状として異常行動の既往歴
- 気管支喘息、呼吸機能が高度に低下、脳血管障害の急性期、肺気腫、肺性心
- 睡眠途中において一時的に起床して仕事等を行った、服用して就寝後起床して活動を開始するまでに十分な睡眠時間がとれなかった
- 心障害、脳器質的障害、腎機能障害、肝障害又はその既往、投与した薬剤が特定されないままにフルマゼニルを投与された、利尿剤併用中

記載場所	使用上の注意
注意レベル	禁止
記載場所	使用上の注意
注意レベル	原則禁止
記載場所	用法・用量
注意レベル	注意
記載場所	使用上の注意
注意レベル	注意

トリアゾラム錠0.125mg「日医工」の副作用等

- 眠気、めまい、ふらつき、健忘

記載場所	用法・用量
頻度	頻度不明

2.	薬物依存、痙攣発作、せん妄、振戦、不眠、不安、幻覚、妄想、離脱症状、精神症状、刺激興奮、錯乱、攻撃性、激越、呼吸抑制、炭酸ガスナルコーシス、睡眠随伴症状、夢遊症状、肝炎、肝機能障害、黄疸、ショック、アナフィラキシー、発疹、血管性浮腫、呼吸困難	記載場所	重大な副作用
		頻度	頻度不明
3.	一過性前向性健忘	記載場所	重大な副作用
		頻度	5%未満
4.	もうろう状態	記載場所	重大な副作用
		頻度	0.1%未満
5.	眠気、ふらつき、頭重、倦怠感	記載場所	その他の副作用
6.	不安、不眠、不快感、言語障害、見当識障害、意識混濁、視覚異常、散瞳、羞明、眼精疲労、多夢、魔夢、知覚減退、転倒、多幸症、鎮静、AST上昇、ALT上昇、 γ -GTP上昇、Al-P上昇、便秘、血圧上昇、血圧降下、脱力感、筋緊張低下症状、皮下出血、尿失禁、便失禁、尿閉、CK上昇	記載場所	その他の副作用
		頻度	頻度不明
7.	頭痛、めまい、協調運動失調、舌のもつれ、耳鳴、焦燥感、霧視、下痢、口渇、心窩部不快感、食欲不振、悪心、嘔吐、腹痛、動悸、胸部圧迫感、過敏症、発疹、そう痒、味覚変化	記載場所	その他の副作用
		頻度	5%未満
8.	もうろう状態、睡眠随伴症状、夢遊症状、炭酸ガスナルコーシス、奇形を有する児、障害児、哺乳困難、嘔吐、活動低下、筋緊張低下、過緊張、嗜眠、傾眠、呼吸抑制、無呼吸、チアノーゼ、易刺激性、神経過敏、振戦、低体温、頻脈、離脱症状、新生児仮死、黄疸増強、体重減少、運動失調、錯乱、協調運動障害、不明瞭言語、昏睡、悪性症候群、無動緘黙、強度筋強剛、嚥下困難、血圧変動、発汗、痙攣発作、死亡、作用が変化、作用が遅延、日中不安、激越、情緒不安、失神、躁状態、離人症、抑うつ状態、異常感覚、錯感覚、肝不全、胆汁うっ滞性黄疸、舌灼熱感、舌炎、口内炎、うっ血、筋緊張異常、筋痛、疲労、性欲減退、月経不順	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明

トリアゾラム錠0.125mg「日医工」の相互作用

1.	薬剤名等：イトラコナゾール	投与条件	-
	発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	
	理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示 禁止
2.	薬剤名等：ポサコナゾール	投与条件	-
	発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	
	理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示 禁止
3.	薬剤名等：フルコナゾール		

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

4. 薬剤名等：ホスフルコナゾール

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

5. 薬剤名等：ボリコナゾール

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

6. 薬剤名等：ミコナゾール

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

7. 薬剤名等：HIVプロテアーゼ阻害剤

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

8. 薬剤名等：ニルマトレルビル・リトナビル

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

9. 薬剤名等：エンシトレルビル フマル酸

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

10. 薬剤名等：コビススタット含有製剤

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

11. 薬剤名等：エファビレンツ

発現事象	本剤の血中濃度が上昇し作用の増強及び作用時間の延長	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	禁止

12. 薬剤名等：セリチニブ

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	セリチニブが代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の代謝が阻害	指示	相対禁止

13. 薬剤名等：アルコール

発現事象	精神神経系等の副作用	投与条件	-
理由・原因	中枢神経抑制作用が増強	指示	希望禁止

14. 薬剤名等：中枢神経抑制剤

発現事象	精神神経系等の副作用	投与条件	-
理由・原因	中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

15. 薬剤名等：エリスロマイシン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	注意

16. 薬剤名等：クラリスロマイシン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	注意

17. 薬剤名等：ジョサマイシン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	注意

18. 薬剤名等：シメチジン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	注意

19. 薬剤名等：ジルチアゼム

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	注意

20. 薬剤名等：イマチニブメシル酸塩

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ（CYP3A4）であるため、本剤の代謝が阻害	指示	注意

21. 薬剤名等：キヌプリスチン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤が代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の代謝が阻害	指示	注意

22. 薬剤名等：ダルホプリスチン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤が代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の代謝が阻害	指示	注意

23. 薬剤名等：強いCYP3A誘導剤

発現事象	本剤の作用が低下	投与条件	-
理由・原因	本剤の代謝が促進	指示	注意

24. 薬剤名等：グレープフルーツジュース

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	本剤のバイオアベイラビリティが増加	指示	注意

25. 薬剤名等：モノアミン酸化酵素阻害剤

発現事象	多汗・起立性低血圧等の副作用	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

26. 薬剤名等：利尿剤併用中

発現事象	死亡、肝不全	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.